

平成 30 年度社会福祉法人北上市社会福祉協議会事業報告

I 総括

平成 30 年度は、北上市地域福祉計画の具体的な活動計画である当協議会「第 3 次北上市地域福祉活動 5 カ年計画」の最終年度であり、当該計画の進捗状況の検証評価とあわせて今後のあり方を整理し、平成 31 年度から 5 年間の「第 4 次北上市地域福祉活動計画」を策定いたしました。策定に当たっては、地域福祉懇談会や市民アンケート等で広く意見を聴取し、計画を推進するに当たっての 5 つの視点と 10 の重点事項を整理するとともに、成果指標や事業内容を見直し、改善を図ったところであります。

平成 30 年度に計画した事業は、「第 3 次北上市地域福祉活動計画」の目標値の達成に向けて取り組んだところでありますが、「子どもの学習支援事業」を法定事業として拡充実施、「地域まるまる食堂（子ども食堂）」実施回数を増回、関係機関等と連携した「生活環境（ごみリセット）改善支援事業」の継続実施、北上市からの委託により生活支援コーディネーターを新たに配置し、高齢者の生活支援や介護予防サービスの提供体制の構築等に取り組むなど、市民、関係団体等の皆様のご支援、ご協力等により所期の成果を上げることができました。

ご支援を頂いた地域の皆様、民生委員、児童委員、福祉協力員、福祉、医療、保健、ボランティア、企業など多くの皆様に感謝申し上げます。

なお、具体の事業の報告は、北上市地域福祉活動計画で取り組む 4 つの基本目標と地域福祉を推進するための基盤づくりの次の 5 項目に基づいて行います。

- 1 地域福祉を担う人づくり
- 2 地域福祉を支えるネットワークづくり
- 3 充実した福祉サービスの仕組みづくり
- 4 暮らしやすい地域環境づくり
- 5 地域福祉を推進するための基盤づくり

平成 30 年度の事業実施状況は、以下のとおりです。